

— 新型コロナウイルスの感染拡大を防ぐために —

市民の皆さんへお願いします

感染防止策を徹底しましょう



マスクの着用



手洗いをしっかりと



換気をしっかりと



咳エチケットを守る



密着して話さない



人との距離を保つ



狭い場所に集まらない

年末年始の 帰省や県外との往来

- 感染拡大地域との往来は必要性を考え慎重に判断を
- 帰省の際は体調を十分に確認した上で判断するよう家族から連絡する
- 帰省後は体調に十分注意する
- 旅先では接待を伴う飲食店や三密となる場所での会食は避ける
- 移動の際は感染防止策を徹底する

発熱などの症状がある場合

受診の前に
まずは
電話で相談



発熱・息苦しさ・強いだるさを感じたら
受診の前に身近な医療機関(かかりつけ
医)に電話で相談しましょう

どこに相談すればよいか分からない、
年末年始などで医療機関が休診の場合は
あきた新型コロナ受診相談センターへ

- ☎018-866-7050 24時間受付
- ☎018-895-9176 8時～17時
- ☎0570-011-567 8時～17時

ご注意ください！ 感染リスクが高まる「5つの場面」

場面①

飲酒を伴う懇親会等

- 気分が高揚し、注意力が低下するとともに、大きな声になりやすくなります
- 特に敷居などで区切られた狭い空間に長時間大人数で滞在すると、感染のリスクが高まります
- 回し飲みや箸の共用はリスクを高めます



場面②

大人数や長時間におよぶ飲食

- 短時間の食事比べてリスクが高まります
- 大人数、例えば5人以上の飲食では、大声になり飛沫が飛びやすくなります



場面③

マスクなしでの会話

- 近距離で会話することで、飛沫感染のリスクが高くなります
- 車やバスで移動する際の車中でも注意が必要です
- 感染例としては昼カラオケなどでの事例があります



場面④

狭い空間での共同生活

- 長時間にわたって閉鎖空間を共有することでリスクが高まります
- 寮の部屋やトイレなどの共用部分での感染が疑われる事例があります



場面⑤

居場所の切り替わり

- 仕事の休憩時間に入ったときなど、気の緩みや環境の変化によりリスクが高まる場合があります
- 休憩室、喫煙所、更衣室での感染が疑われる事例があります

